

公立大学協会図書館協議会 研修会

## 教育学から考える、大学図書館 における学習支援：何を、どのよ うに学習支援すべきか

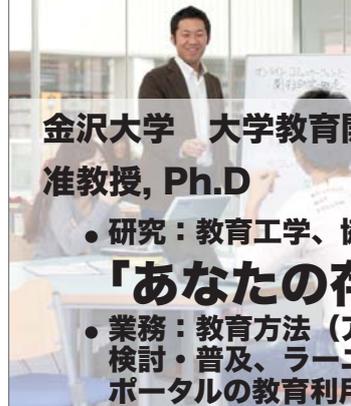
金沢大学 大学教育開発・支援センター  
山田政寛

mark@mark-lab.net  
http://mark-lab.net/  
Twitter: @mark\_yk

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 山田政寛 (やまだまさのり)



金沢大学 大学教育開発・支援センター  
准教授, Ph.D

- 研究：教育学、協調学習環境の開発と評価
- 「あなたの存在感」の効果
- 業務：教育方法（アクティブラーニング）の検討・普及、ラーニングコモンズの運営、ポータル教育利用推進

12年10月23日火曜日

## よくある支援

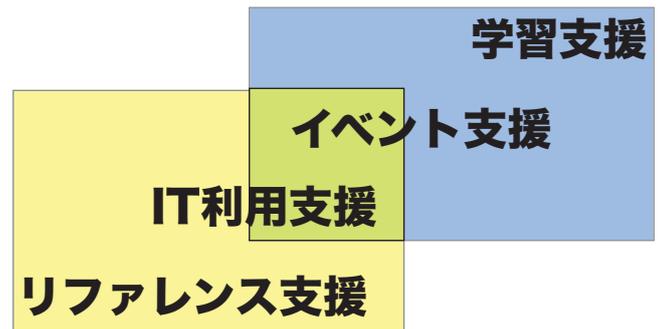
- 情報技術のヘルプデスク（IT利用支援）
- レファレンス支援
- 情報リテラシー育成（イベント連動型）
- ライティング支援（人気があるが・・・）
- 留学生支援（ライティングも含まれる）

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 利用・学習の支援

大学の特徴に依存



大学の特徴に依存しない

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 人による学習支援



Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 金沢大学ラーニングコモンズ

- 2010年4月スタート
- ブックラウンジ、インフォコモンズ、オープNSTAジオ、グループルームの4つの空間から構成
- 利用者、貸し出し数ともに増加



Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 本学（角間）の特徴



- 滞在型キャンパス
  - 学生の居場所
- 全学無線LAN配備
- 全学ポータル
- 全学PC必携化

ラーニングcommons  
利用促進の大きな一因

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 本学で行われていること

- 常駐の支援はトラブル対応のみ
- イベント的にレポートライティング、プレゼンテーションのセミナーを開催
  - ライティング支援常駐試行ではほとんど利用者なし
- 「学生が集まる場所」としての図書館（ブックラウンジ）
  - 学生の活動報告
  - サイエンスカフェ
  - 研究発表
  - ほん和か文庫（とぼら（図書館ボランティア）による活動）
  - ビブリオバトル（とぼらによる企画）
  - 芸術作品の展示（金沢美術工芸大学との連携）

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 本学で行われていること

- 常駐の支援はトラブル対応のみ
- イベント的にレポートライティング、プレゼンテーションのセミナーを開催
  - ライティング支援常駐試行ではほとんど利用者なし
- 「学生が集まる場所」としての図書館（ブックラウンジ）
  - 学生の活動報告
  - サイエンスカフェ
  - 研究発表
  - ほん和か文庫（とぼら（図書館ボランティア）による活動）
  - ビブリオバトル（とぼらによる企画）
  - 芸術作品の展示（金沢美術工芸大学との連携）

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 学生が集まる図書館



KISSA CAFE  
国際交流室・国際学類の学生  
が主催する国際交流イベント



ほん和かライブ  
本学のフィルが演奏。図書館  
からの依頼で開催

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 学生が集まる図書館



ぶっくとーくかふえ

ビブリオバトルを実験的に開催。本年度から本格的に開催していく（北陸地域ビブリオバトル開催に合わせ）



美術とマンガ

金沢美術工芸大学と共同開催イベント 美術を通して見える文化理解を目的としたイベント

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 現在、私がやっていること

- 授業（オープンスタジオ内）
  - 年間6つの授業を図書館オープンスタジオで開講
  - 5つはプロジェクト型学習
  - 一部のみ予約している（他の利用者と場を共存）
- セミナー（学生向け・図書館職員向け）
  - ライティングセミナー、プレゼンテーションセミナー、就職活動支援セミナー
- 利用実態調査
  - 設備類の有効性認識調査
- ユーザーベースの評価
  - 授業「学習環境デザインプロジェクト」にて

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 設備と主観的学習効果の関係

#	1	2	3	4	5	6
7	0.230*	0.187	0.219*	0.266*	0.017	0.441***
8	0.228*	0.496***	0.098	0.564**	0.231*	0.247*
9	0.223*	0.267*	0.124	0.343**	0.255*	0.254*
10	0.137	0.392***	0.046	0.408***	-0.041	0.242*
11	0.330**	0.480***	0.057	0.315**	0.177	0.260*
12	0.169	0.359***	-0.035	0.207*	-0.056	0.121
13	0.332**	0.415***	0.008	0.357***	0.119	0.275**

山田・橋・香川・岡部(2012)

可動式の机、小型ホワイトボードの有効性は  
高く認識されている

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 設備と主観的学習効果の関係

#	1	2	3	4	5	6
7	0.230*	0.187	0.219*	0.266*	0.017	0.441***
8	0.228*	0.496***	0.098	0.564**	0.231*	0.247*
9	0.223*	0.267*	0.124	0.343**	0.255*	0.254*
10	0.137	0.392***	0.046	0.408***	-0.041	0.242*
11	0.330**	0.480***	0.057	0.315**	0.177	0.260*
12	0.169	0.359***	-0.035	0.207*	-0.056	0.121
13	0.332**	0.415***	0.008	0.357***	0.119	0.275**

山田・橋・香川・岡部(2012)

可動式の机、小型ホワイトボードの有効性は  
高く認識されている

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## ユーザーベース評価

### ● 理論編

- 教育学で扱われている基本的な学習理論に関する講義と参考になる書籍の紹介

### ● プロジェクト編

- 利用者分析、情報収集、サービス評価を踏まえ、ラーニングコモンズにおける学習支援、サービス、それに必要な設備やシステムを図書館関係者に提案する

- Facebookを利用

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## ユーザーベース評価

ライティングはそもそも、どこが悪いのか、何ができないのか、何が良いレポートなのか普通の授業で意識する機会がない

グループ学習やサークルの会議をする学生が多いので、それぞれがどのように会議をしているのか、どういうツールを使っているのか、実践知を蓄積できる仕組みがあると良い

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 他の利用者との共存

- オープンスタジオは全室予約ができないように運用している

- 授業外の、学生の自主的な学びを促進させるための空間であるため、全室予約という思想は合わない
- 一部のみを予約可とし、他の利用者も議論をしていることを了承した上で利用して頂く
- 教職員も上記を理解した上で利用して頂く(嫌ならセミナールームでやってもらう)

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 他の利用者との共存

### 立ち見の効果

● 周辺的に耳を立てて聞いている学生たちの興味の喚起

● イベント後の問い合わせや潜在的ニーズの探り、今後のイベント実施の参考になる

● 観察が重要



Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 人による直接的学習支援は必要なのか？ 実践から浮かぶ、そもそもの疑問

- 学生は誰とどのように学びたいのだろうか？
- 学生は自らの学びに対して、どこまで意識を働かせているのだろうか？
- そもそもアメリカ的な常設の支援は必要なのだろうか？
- 「学習」という意味の捉え直し
  - すべてが授業と関連すべきだろうか？という強い疑問
  - 認知的学習観がすべてかという、そうではない
  - インフォーマルラーニングの観点

何が何でも授業と関連付いた「学習支援」という考えから、少し離れてみる必要もある

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 図書館職員に求められること

- 図書館職員がする学習支援は全て授業と連携しているものでなければならないのか？
  - コスト、効果、専門性の面から
- まずは汎用性のある新しいスキル・知識を効率的に身につける必要があるのではないか？
- そもそもの意識改革
  - どういう図書館を目指したいのか、意識の共有が必要（ラーニングコモンズは必要？）
  - 大学の特徴に依存する

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 教育学から見た学習支援：図書館職員ができること

- 学習コミュニティの構築
  - 「正統的周辺参加」に基づいた学習コミュニティの構築
    - 新参者—古参者間の役割変動の支援
    - 知識伝承における可視化の効果
- インタラクション活性化の支援（イベント支援）
  - ジグソー法等の学習科学に基づいた協調学習法の理解（ワークショップ等で活用）
  - ツール類の特性理解
- 共有知の利用展開
  - 図書館の学習利用方法（授業タイプ別などで）の共有と展開
  - ソーシャルメディアの活用（e.g., 南洋工科大学）

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 教育学から見た学習支援：図書館職員ができること

- 学習コミュニティの構築
    - 「正統的周辺参加」に基づいた学習コミュニティの構築
      - 新参者—古参者間の役割変動の支援
      - 知識伝承における可視化の効果
- これらは社会人の通常業務にも通じる基本スキルと考えても良い
- ツール類の特性理解
  - 共有知の利用展開
    - 図書館の学習利用方法（授業タイプ別などで）の共有と展開
    - ソーシャルメディアの活用（e.g., 南洋工科大学）

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 教育学から見た学習支援：図書館職員ができる(?)こと

- レポートライティングであれば、相互教授法 (Palincar & Brown, 1984)の支援
  - 文章読解などで使用される、相互にメタ認知（自分に対する能力的理解）を発揮させて、学び合う方法
  - 「文章の要約」、「主人公、主題になっている問題、解決方法など質問しあう」、「学習した内容を他者に説明する」、「今後の結果を予想する」の4つのプロセス
- この手法のアレンジでレポートライティングのため学習方法が設計できる
- テキスチャーの学びは別となる

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 教育学から見た学習支援：図書館職員ができる(?)こと

- レポートライティングであれば、相互教授法 (Palincar & Brown, 1984)の支援
    - 文章読解などで使用される、相互にメタ認知（自分に対する能力的理解）を発揮させて、学び合う方法
- ファシリテーション技術の習得の4つのプロセス
- この手法のアレンジでレポートライティングのため学習方法が設計できる
  - テキスチャーの学びは別となる

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 教育学から見た学習支援：図書館職員ができること

### ● 直接的な学習支援

- 図書館職員が専門知識を持ち合わせているもの（情報検索法、EndNoteやMendeley利用方法など）
  - インストラクショナル・デザインを踏まえたeラーニングコンテンツの開発
  - インストラクショナル・デザインの理解

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 支援を考えるにあたり

- 学習者の**特性**に基づいた支援
- 学内の**カリキュラム改革**、**成績評価**との連動
  - 例：香港大学図書館(Common Core Curriculumへの支援)
  - 大学文化の改革が必要で、負荷が高いかもしれない
- ニーズの掘り起こし
  - 学生の**学習者特性**等の調査・分析が必要
    - 学習スタイル尺度、誰と学習しているか等の調査
- 学内部局、学生団体との協力関係を築く
- **教育関係研究者**と協働する
- 協力してくれそうな教員を探す

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 参考文献

- 教育学への招待～教育の問題解決の方法論 赤堀侃司著 ジャストシステム 2002
- 状況に埋め込まれた学習 正統的周辺参加, ジーン・レイブ, エティエンヌ・ウェンガー著, 佐伯胖訳, 産業図書, 1993
- コミュニティ・オブ・プラクティス ナレッジ社会の新たな知識形態の実践, エティエンヌ・ウェンガーら著, 野村恭彦監修, 翔泳社, 2002
- 教材設計マニュアル～独学を支援するために～ 鈴木克明著 北大路書房, 2002
- 学習科学 波多野諠余夫・大浦容子・大島純(編) 放送大学教育振興会 2004
- ワークショップ～偶然をデザインする技術～中西紹一編著 宣伝会議 2006

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## ご質問等は お気軽に

mark@mark-lab.net  
http://mark-lab.net/  
Twitter: @mark\_yk

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日

## 参考：質問項目 山田・橋・香川・岡部(2012)

- 1：可動式の机は学習するのに役に立つ
- 2：いろんな組み合わせができる机は学習するのに役に立つ
- 3：ガラス張りの空間により、周りの目に気を遣う
- 4：移動式の小型ホワイトボードは学習の役に立つ
- 5：周りのグループが何をしているのか気になる
- 6：スクリーンとプロジェクターはグループ学習に役に立つ
- 7：図書館内資料、書籍などの文献を学習に利用しやすい
- 8：オープンスタジオがあるおかげで図書館に来るようになった
- 9：他の利用者のオープンスタジオの利用方法は参考になる
- 10：総じてオープンスタジオの利用において満足している
- 11：オープンスタジオでの学習は授業の課題や授業内容の理解に役立っている
- 12：オープンスタジオでは快適に学習できる
- 13：オープンスタジオではコミュニケーションをとりながら学習しやすい

Copyright 2012@Masanori Yamada all right reserved

12年10月23日火曜日